

高校生世代まで、全ての子どもの医療費及び 予防接種の完全無料化を求める請願署名に ご協力をお願いします

私ども「ふくおか子どもの医療を守る会」は、県内の子どもをもつお父さんお母さんやご家族、幼稚園・保育園・医療関係者などが中心となり、2000年より、入院・通院を含めた子どもの医療費の助成拡充をめざし活動致しております。

少子高齢化が進む中、全国的に子どもの医療費助成制度が大幅に拡充してきています。福岡県におきましても2021年4月より、県内一斉に中学生までの医療費の助成が実施されました。これは、子どもをもつ家庭への大変な支援になり、一定の評価ができるものです。

しかし、入通院ともに診療科ごとに一定の窓口負担が設けられており、子どもが複数科を受診した場合や、月をまたいで受診した場合などには負担が増加し、子育て世代の家計を圧迫しています。

また、小中高生のお子さんを持つお母さんからは「子どもの少々の発熱くらいでは病院に行くのを控えてしまっかえって重症化してしまうことがある」、「お金がないからあまり病気にならないでほしいと子どもに言うてしまう」などの声が寄せられています。また、お金が無いため、子どもが病気になっても学校に行かせて保健室で薬をもらうというようなケースも報告されています。

子ども達が健やかに育つためには、経済的な心配なく安心して医療にかかることができる環境を作ることが必要不可欠です。そのためには、現在の窓口負担と所得制限をなくすことはもちろん、医療費助成の対象範囲を高校生世代までに引き上げ、対象年齢ならば窓口負担なしで医療に係ることができるようにすることが非常に重要です。

自治体によってバラつきがある助成制度の不公平感をなくすため、福岡県が統一して高校生世代までの助成制度を作る必要があります。

守る会では、みなさまからいただいた署名を「県民の声」として県議会に請願致します。県内全ての子ども達が健やかに育っていく環境をつくるため、みなさまの多くの「声」が必要です。

是非とも私どもの主旨をご理解いただき、署名にご協力くださいますようお願い申し上げます。

助成拡充を求める署名にご協力下さい！！

※ 署名用紙が足りない場合は、コピーしていただくか連絡会事務局へご連絡下さい。



ふくおか子どもの医療を守る会
代表世話人 岡本 茂樹 他 世話人一同

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3

博多駅前第一ビル8階

福岡県歯科保険医協会内

TEL092-473-5646 FAX092-473-7182

<http://www.fukuoka-sk.org/nuyouji/toppage.htm>

高校生世代まで、全ての子どもの医療費及び 予防接種の完全無料化を求める請願

福岡県議会議員 殿

年 月 日

〔請願趣旨〕

2021年4月より、県内一斉に中学生までの医療費の助成が実施されました。これは、子どもをもつ家庭への大変な支援になると、一定の評価ができるものと、県議会の皆様のご尽力へ感謝申し上げます。

しかし、入通院ともに診療科ごとに一定の窓口負担が設けられており、子どもが複数科を受診した場合や、月をまたいで受診した場合などには負担が増加し、子育て世代の家計を圧迫しています。窓口負担部分を独自に助成する自治体もありますが、住む地域によって異なるため、不公平感が否めません。

また、子どものワクチン予防接種の助成も全国的に広がっています。

県下の自治体においてもおたふく風邪やインフルエンザなど、子どもがかかりやすい感染症のワクチン予防接種費用が助成対象外になっている場合もあり、十分とは言えません。

少子高齢化が進む中、次の世代を担う子ども達を健康に育てていくため、子どもがワクチン予防接種や医療にかかりやすくすることは、大変重要です。

是非とも英断を以て下記事項を実施に移されるよう請願するものです。

請願 事項

- ・ 子どもの医療費助成制度について、外来、入院とも高校生世代までの拡充を行い、一部負担金を廃止してください。
- ・ 予防可能な感染症に対するワクチン接種費用を無料にしてください。



氏 名	住 所 (同上、〃は使わないでください)

※この署名は、憲法16条で保障された請願権に基づいて行うもので、請願以外の目的に使用しません。

・ 取り扱い団体

☆ご家族で署名にご協力下さい
ふくおか子どもの医療を守る会
代表世話人 岡本 茂樹

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前第一ビル8階
福岡県歯科保険医協会内

TEL092-473-5646 / FAX092-473-7182

ホームページ <http://www.fukuoka-sk.org/child/index.html>